



お菓子や乾物など、珠洲市の人気特産品が1の1に勢揃い！

## 買って！食べて！「珠洲」を応援 「道の駅 すずなり」POP-UP フェア

5月5日(金・祝)、珠洲市で震度6強の揺れを観測する地震が発生し、大きな被害が生じました。市観光物産協会では、復興の一助となるよう、1の1NONOICHIで「道の駅 すずなり」が取り扱う珠洲市特産品の販売を開始しました。野々市市と珠洲市はどちらも市花木が「椿」という縁で、これまで「珠洲フェア」や奥能登国際芸術祭鑑賞パスポートの取り扱いなどで連携してきました。POP-UP フェアは7月中旬まで。ぜひ、珠洲の恵みを味わいつつ、復興へ向けて応援しませんか。

## 遊びから広がる演劇の世界

### ノノイチ・キッズアクター

5月27日(土)、にぎわいの里のいち カミーノで子ども向けの演劇ワークショップ「ノノイチ・キッズアクター」が開催されました。本イベントは、子どもたちに演じる楽しさを知ってもらおうと、劇団浪漫好、野々市市民劇団 nono、るーぶの3つの市民活動団体が共同で企画した初めての試みです。子どもたちは、カードゲームなどの身近な遊びから、発声や全身を使った表現を体験しました。演劇を通じ、声を掛け合い協力することも子どもたちにとって良い学びとなっているようでした。



初めて会った仲間とも、気が付けば一緒にバズーカを打つ間柄。



手の平でしっかり体を支えて、10数えてみよう！

## もう1回！諦めずに挑戦！

### わくわくうんどう教室

5月24日(水)、市民体育館でわくわくうんどう教室が開講し、市内の小学1～3年生14人が参加しました。この教室は、子どもが楽しく体を動かす機会として、毎年春と秋に各6回実施しています。取り組む運動には、子どもたちが理解しやすく夢中になれる工夫が多く施されています。次から次へと出てくる新しい「仕掛け」に、子どもたちはわくわく、どきどき。もっと高くボールを飛ばしたい、逆上がりができるようになりたいと何度も挑戦する姿が見られました。



人権擁護委員と協力しながら花を植える児童。

## 優しい気持ちを、花にも、友達にも 人権の花運動

市は、命を大切にし相手を思いやる心を育むことを目的とし、「人権の花」を育てる運動を毎年実施しています。今年は6月2日(金)に、館野小学校へ人権擁護委員6人が訪れ、3年生53人と共にニチニチソウ、マリーゴールド、サルビアの3種類の花を植えました。贈呈式では、人権擁護委員の岡田さんが「友達にも、植える花にも思いやりの心を持って接してほしい」と話しました。また、「いじめなど困ったときに迷わず使してほしい」と「こどもの人権 SOS ミニレター」を紹介しました。

# まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。  
市民協働課 ☎227-6056

## さてもさてもうまい柿じゃ！

### 県民移動能 野々市市公演

6月6日(火)、御園小学校で県民移動能が開催されました。能楽の鑑賞だけではなく、6つの体験を通じて能と狂言を楽しむこのイベント。主催する(公社)金沢能楽会の能楽師15人が、6年生98人に能楽の魅力を伝えました。

囃子体験では、笛、小鼓、大鼓、太鼓に各3人の児童が挑戦し、笛や鼓の音が中々鳴らせずに悪戦苦闘していました。狂言体験では、狂言の独特な言い回しでの自己紹介や笑い方を実践。舞体験では、実際に能で使用される面を児童が被ると、見ている児童まで大興奮でした。

公演は、狂言「柿山伏」と能「羽衣」を鑑賞。公演後、児童代表の村尾史帆さんが「体験は少し恥ずかしかったけど、みんなで笑って楽しかったです。これからも日本の文化を知っていきたくです」とお礼を伝えました。



①面を外して「フィット感がなくて息苦しかった！」②笛の音が鳴ると会場みんなで拍手③④鼓の真ん中を狙ってボン！⑤狂言体験。みんなでわっはっはっは！⑥体育館のステージ上に能舞台が出現⑦能「羽衣」。羽衣を落とし天に帰れなくなった天女と羽衣を拾った男のやり取りを描きます⑧狂言「柿山伏」。柿を盗み食いた山伏と柿の持ち主のコミカルなやり取りに笑いが漏れます



## その時、その場所だけの音楽

### みんなの音楽会

6月11日(日)、文化会館フォルテにて「みんなの音楽会」が開催されました。出演者は、野々市市出身の坂口昌優さん(ヴァイオリン)、金沢市出身の竹多倫子さん(ソプラノ)と鶴見彩さん(ピアノ)の3人。誰しも一度は聞いたことのある有名な曲から本格的なクラシックまで、3人が奏でるハーモニーに観客は魅了されました。美しい音色の間に挟まれるトーク部分では、親しみやすい方言で、プロの演奏者になるまでのエピソードを紹介し、会場はアットホームな雰囲気。フィナーレは、観客の合唱とともに締めくくりました。

また、前々日の9日(金)には菅原小学校で、前日の10日(土)には金沢南ケアセンター(介護老人保健施設)と文化会館フォルテ(障害者対象)でアウトリーチコンサートを実施。イントロクイズやマエストロ体験などを通じ、音楽を身近に感じた参加者からは「心の中からすっきりしました」との喜びの声が聞かれました。

①②③出演者(左から竹多さん、坂口さん、鶴見さん)④お腹に力が入るポーズをみんなで(菅原小学校)⑤イントロクイズで盛り上がりました(金沢南ケアセンター)⑥飛び入りの演奏者も登場(フォルテ小ホール)⑦観客と一緒にパッヘルバルのカノンを演奏(フォルテ大ホール)